

# 美濃市教育委員会点検評価結果

(点検評価対象年度:平成29年度)

評価基準(達成度評価)

- A 取り組みに優れ、十分成果が上がっている
- B 一応の成果が上がっている
- C 成果が十分上がっておらず、改善の余地が多い
- D 成果が殆んど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

## 1. 教育委員会の活動状況

点検項目	ア 教育委員会会議の実施状況	評価	A
実績	(1)開催回数 定例会 12回(毎月開催) 臨時会 1回(3月開催) (2)審議件数(H29.4~H30.3) ○議決 25件 ・平成29年度岐阜県教科用図書美濃地区採択協議会設置・運営方針(案)について ・美濃市通学費補助金交付規則の一部を改正する規則について ・美濃市社会教育委員の委嘱について 他22件 ○承認 2件 ・美濃市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則について 他1件 ○報告 12件 ・アマルフィ市中学生交流事業について ・平成29年度全国学力学習状況調査結果について ・いじめ及び不登校の状況について 他9件 (3)美濃市総合教育会議(年2回 6月・11月開催) ・総合教育会議の運営方針・教育関係主要事業について ・教育大綱の進捗状況について ・平成30年度からの外国語科の先行実施について		
担当課	教育総務課		

点検項目	イ 研修・調査等の活動状況	評価	A
実績	○大会、会議、研修会等への参加 ・美濃地区教育推進協議会研修会 講演「企業から学ぶ学校組織マネジメント」 ・岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会 市町村教育委員会における教育委員の在り方 ・市町村教育委員会連合会定期総会 初等中等教育施策の動向 ・教育委員研修視察(京都市伏見区・宇治市) 市内小学校の修学旅行先及び世界遺産等の視察 ○その他 ・市内小中学校の入学式、卒業式、運動会等への出席		
担当課	教育総務課		

## 2. 事務事業の執行状況

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	1 教育研究・研修事業	評価	B
事務事業の目標	「確かな学力の定着と向上」「豊かな人間性の育成」「いじめの未然防止・早期発見と早期対応」を目指して、教職員の指導力の向上を図ります。		
実績(事業の内容)	<p>1 学力向上ブラッシュアップ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牧谷小学校:「表現力を高める指導の在り方～国語科の授業を通して～」公表会</li> <li>・大矢田小学校:「すべての児童が算数を学ぶ楽しさ「わかる」「できる」喜びを実感できる児童づくり」次年度公表会</li> </ul> <p>2 教育研究所主催による研修事業</p> <p>(1)教育研究所による研修講座の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学級経営:Q-Uの分析から見える気になる子への支援について</li> <li>○教科:ICTを活用した分かる授業づくり</li> </ul> <p>楽しく学ぶ小学校英語・図工美術のワンランクアップ指導のこつ 等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援:発達障がいの理解と支援の在り方</li> <li>○教育課題:特別の教科道徳の指導について・命を守る教育</li> <li>○美濃学:美濃和紙に学ぶ・自然環境と歴史探訪・曾代用水と鮎</li> </ul> <p>(2)学校所員ならびに嘱託所員を委嘱し、実践研究を推進。</p> <p>(3)教育実践記録を募集し審査</p> <p>(4)教育研究が月1回発行する「所報」による情報発信・啓発。</p> <p>3 外国語科先行実施準備に関わる事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先行実施に向け、小学校英語の中核となる教諭を位置づけ、各校の代表・AETにより、教材、教具、指導方法、時間数の確保など研究及び準備を進めた。</li> </ul>		
担当課	学校教育課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	2 学力向上推進事業	評価	B
事務事業の目標	基礎的基本的な学習内容を確実に身に付けさせるとともに、課題解決学習等を通し、思考力、判断力、表現力の育成を図ります。		
実績(事業の内容)	<p>1 少人数指導非常勤講師配置事業</p> <p>(1)小学校への配置…6名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数少人数指導…算数の時間、1クラスを2から3に分け、少人数にし、より個に応じたきめ細かな指導を実施した。</li> </ul> <p>(2)中学校への配置…6名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校の実情に応じて、免外解消や少人数指導、T2として教科担任の授業をサポートするなどして、児童生徒の学力向上に努めた。</li> </ul> <p>配置した教科…音楽、家庭科、体育、理科。英語、及び特別支援学級への指導</p> <p>2 UD(ユニバーサルデザイン)教育の充実</p> <p>UD教育の視点から、発問や板書、授業展開の仕方、教育環境等を見直し、どの子にとっても分かり易い授業を目指した。</p> <p>3 学力向上ブラッシュアップ事業</p> <p>下記指定校の実践発表を通し、美濃市の全職員が学び合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牧谷小「表現力を高める指導の在り方～国語科の授業を通して～」公表会</li> <li>・大矢田小「すべての児童が算数を学ぶ楽しさ「わかる」「できる」喜びを実感できる児童づくり」次年度公表会</li> </ul> <p>4 美濃市教育委員会訪問指導</p> <p>各校を訪問し、授業の様子を見学したり、研究実践の様子や家庭学習の指導等について聞き取ったりして、各校の実践について把握し、指導した。</p> <p>5 学力学習状況調査の結果の活用</p> <p>実施した学年や学校の傾向や個々の児童生徒の定着状況をつかみ、長所の伸長や弱点の克服など、その後の指導に活かした。</p>		
担当課	学校教育課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育に充実		
事業名	3 心の教育推進事業	評価	B
事務事業の目標	<p>児童生徒が、保護者や仲間、地域の方々など身近な人と深く関わる中で、自己有用感や生命の尊重、郷土愛、他を思いやる心、感謝する心など、豊かな人間性を養います。仲間関係や学習等で学校生活に不安を感じる生徒や、不登校及びその傾向にある児童生徒に寄り添い、適切な支援をし、心の安定や自立を目指します。</p>		
実績(事業の内容)	<p>1 道徳教育充実に関わる事業 ・「特別の教科 道徳」の実施に向け、「考える道徳」「議論する道徳」の指導方法を実践を通して研修し充実を図った。</p> <p>2 ほほえみ教室推進事業 適応指導教室(ほほえみ教室)に指導員等2名を配置し、下記について実施した。 (1)ほほえみ教室に登校した児童生徒への適応指導 (2)不登校及びその傾向にある児童生徒の教育相談 (3)教育相談機能の充実</p> <p>3 心の相談員配置事業 各中学校に一名ずつ、小学校に一名を配置し、悩みや不安を抱える児童生徒の相談を行った。相談員は、児童生徒の相談を真摯に受け止めるとともに、担任や管理職が連携し、児童生徒の不安や悩みの解消に向け、努力した。</p> <p>4 「Q-Uアンケート調査」による児童理解と学級集団の把握</p> <p>5 外部機関との連携協力 子ども家庭支援センター「とも」や中部学院大学等との連携を図り、より専門的な見地から野助言や協力を得ることができた。</p>		
担当課	学校教育課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	4 特別支援教育推進事業	評価	B
事務事業の目標	<p>学習や学校生活に「困り感」を感じている児童生徒を支援し、安心して学校生活を送ることができるようにします。 障がいのある児童生徒に対し、より適切な支援ができるようにし、その子のよさを伸ばし、学習や生活の力を身に付けるようにします。</p>		
実績(事業の内容)	<p>1. 特別支援員配置事業 特別支援員を配置することにより、学習や仲間との関係づくりなど、学校生活に困り感を感じている児童生徒の支援を行った。 (1)配置人数 小学校…10人 中学校…3名 (2)特別支援員の研修 (3)他の学校職員との連携</p> <p>2. 教育支援委員会の開催 (1)就学助言部会…ひとりひとりについて詳しく検討する。 指導助言(特別支援学校2名) 担当校長 特別教育担当主幹教諭 特別支援コーディネータの代表 ひばり園 (2)教育支援委員会…助言書を出す。 医師(小児科医) 大学教員 校長会 健康福祉課 主幹教諭 ひばり園 特別支援教育コーディネータの代表</p> <p>3. 専門機関との連携 ・病院、特別支援学校、子ども相談センター、療育機関との連携 ・就学相談、知能発達検査の実施</p> <p>4 研修会の開催 ・特別支援教育コーディネーターを主な対象として、実践研修を実施</p> <p>5 就労啓発部会の発足 ・特別支援教育を受けてきた児童生徒の就労環境整備を検討する会 ・市内企業、ハローワーク、JAめぐみの、特別支援学校、商工会議所、障害者就労・生活支援センター、校長会代表、主幹教諭、健康福祉課、学校教育課の参加</p>		
担当課	学校教育課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	5 学校人権教育推進事業	評価	B
事務事業の目標	<p>同和問題やインターネットによる人権侵害など社会に存在する人権問題に対して正しい知識や理解、自分や他人の人権を尊重する態度を身に付けるようにします。</p> <p>1人1人の児童生徒にいじめをしない、許さない態度を育て、いじめの未然防止、早期発見に努めます。</p>		
実績(事業の内容)	<p>1. 学校人権教育推進研究会による啓発事業</p> <p>(1)人権感覚の育成と人権に関する知的理解に重点をおいた人権教育の取組</p> <p>(2)同和問題学習(平成28年度作成)を活用した授業実践</p> <p>(3)幼保小中高人権教育連絡会の開催</p> <p>(4)「私のメッセージ展」の実施</p> <p>(5)実践記録集の作成</p> <p>(6)人権講演会、人権講座の開催・参加</p> <p>2. いじめの未然防止、早期発見につなげるための事業</p> <p>(1)あたたかい学級づくり</p> <p>(2)自己有用感の育成</p> <p>(3)情報収集</p> <p>(4)相談活動の充実</p> <p>(5)教職員の組織的な対応の強化</p> <p>(6)関係諸機関との連携</p>		
担当課	学校教育課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	6 ふるさと教育推進事業	評価	B
事務事業の目標	<p>ふるさとの伝統文化を知り、誇りと愛着をもつとともに、広く社会に目を向け、未来の美濃市を担う国際感覚豊かな児童生徒を育てます。</p>		
実績(事業の内容)	<p>1 和紙教育推進事業</p> <p>(1)小学校4年生の紙漉体験</p> <p>(2)小学校6年生、中学校3年生の卒業証書用和紙漉き</p> <p>…卒業式では、自分の漉いた和紙の卒業証書を受け取る。</p> <p>(3)牧谷小学校における「和紙の里学校」としての和紙教育の推進</p> <p>2 子どもいきいき学校づくり事業</p> <p>(1)地域人材や特色を生かした教育活動の推進</p> <p>(2)子供たちの感性を高める教育活動の推進</p> <p>3 土幌町フレンドシップ交流事業</p> <p>北海道の原野を切り開いた先人たちの生き様に触れるとともに、現在土幌町に生活をしている人達と触れ、見聞を上げたり、美濃市のよさを特長を感じ取ることを目指し、交流を行った。</p> <p>(1)受入:土幌の6年生の児童が美濃市を訪れ、美濃市の児童とともに活動した。</p> <p>・うだつの町並みの見学、和紙の手漉き体験、川遊び 等</p> <p>(2)訪問:美濃市の児童が、土幌町を訪れ、町の方々とふれ合い様々な体験をした。</p> <p>・ホームスティ先や土幌農業高校での農業体験、気球体験</p> <p>(3)交流活動の報告会、報告冊子の作成</p> <p>4 アマルフィ市交流事業</p> <p>2013年に「紙の文化交流の協定書」を交わしたアマルフィ市の国営中学校に、美濃市の中学生3名を派遣し、交流を行った。</p>		
担当課	学校教育課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	7 学校図書館教育推進事業	評価	A
事務事業の目標	本を読むことによって、感動したり、考えたり、知ったりすることなどのよさを経験を重ねるとともに、読書の習慣を身に付け、豊かな人間性の向上を図ります。		
実績(事業の内容)	<p>1 学校図書館司書職員配置事業 各小中学校に学校図書館司書職員(嘱託)を配置し、学校の図書館機能の充実に努めた。</p> <p>2 図書館機能の充実 司書と図書主任、学級担任や教科担任が連携し下記の機能を充実させた。 (1)読書センターとして…児童生徒が本を手にしたくなるような魅力的な環境を造ったり、情報を発信した。 (2)学習センターとして…各教科の学習に必要な本を整え、児童が使い易いように工夫した。 (3)情報センターとして…児童生徒が作った新聞や冊子などの作品の管理も行い必要に応じて、先輩の残した記録や取り組みなども参考にできるようにした。</p> <p>3 読み聞かせの指導 各校の実情に応じ、保護者や地域によるボランティアや教職員が、朝の会等の時間を利用して読み聞かせを行い、本への親しみを持たせた。</p> <p>各学校図書館における図書の蔵書数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美濃小学校 14,939冊</li> <li>・牧谷小学校 7,930冊</li> <li>・大矢田小学校 7,566冊</li> <li>・藍見小学校 8,287冊</li> <li>・中有知小学校 9,009冊</li> <li>・美濃中学校 17,306冊</li> <li>・昭和中学校 9,472冊</li> </ul>		
担当課	学校教育課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	8 児童生徒登下校支援事業	評価	A
事務事業の目標	(1)遠距離通学のためにスクールバスを運行し、児童・生徒の通学時の安全確保を図ります。 (2)遠距離通学生徒への公共交通機関利用料金を支援し、通学時の安全性と義務教育の円滑化を図ります。		
実績(事業の内容)	<p>(1)遠距離通学児童・生徒のためスクールバス13台の適正な運行管理を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美濃小学校スクールバス4台(マイクロバス型)</li> <li>・牧谷小学校スクールバス4台(マイクロバス型)</li> <li>・大矢田小学校(半道地区)1台 (ワゴン車型)</li> <li>・美濃中学校スクールバス4台(マイクロバス型)</li> </ul> <p>(2)スクールバスを除く通学距離が小学生は4km以上、中学生は6km以上で公共交通機関を利用して通学する場合に通学費を全額を助成した。 平成29年4月1日現在では、美濃中学校校下の洲原地区の長良川鉄道を利用している生徒を対象に定期券代を全額を支給した。</p>		
担当課	教育総務課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	9 ICT教育環境整備事業	評価	B
事務事業の目標	小中学校にコンピュータを整備し、各教科の授業で活用し、ICT社会に対応した教育を進めます。		
実績(事業の内容)	端末数(児童生徒用及び教職員用の総数)H30.4.1現在 小学校 343台 中学校 173台 その他 9台 合計 525台 端末、教育用サーバ、教育系システムを運用し、保守及び修繕を実施した。		
担当課	教育総務課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	10 学校施設管理等事業	評価	B
事務事業の目標	児童・生徒が安全に安心して学ぶことができる学校施設の維持管理を実施します。		
実績(事業の内容)	(1)学校施設長寿命化計画に基づき、美濃小学校校舎等の大規模改造工事に着手した。 ・美濃小学校大規模改造工事(第1期) ※2カ年計画 (2)経過年数や実態及び危険性や緊急性を考慮し、学校と調整しながら施設や設備の改修を実施した ・大矢田小及び中有知小シャワーユニット設置 ・藍見小学校遊具設置 ・美濃小南舎消火配管修繕 ・牧谷小学校浄化槽ばっ気ブローア取替修繕 ・中有知小学校手洗い場タイル張り修繕 ・美濃中学校ワークスペース棟及び渡廊下改修 ・昭和中揚水配管改修 ・美濃中学校体育館音響設備修繕 ・昭和中学校プールろ過装置修繕 等 (3)諸設備の保守点検を実施した。 ・遊具及び体育用具保守点検 ・給食用エレベータ保守点検 ・消防設備及び非常通報装置保守点検 ・プールろ過装置保守点検 等		
担当課	教育総務課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	11 就学・修学支援事業	評価	B
事務事業の目標	<p>(1)学校教育法に基づき、経済的理由等により就学が困難な児童・生徒の就学を支援し、また、障がいのある児童生徒の特別支援教育学級等での就学を支援し、保護者の経済的負担を軽減して平等に義務教育を受けられるようにします。(要保護及び準要保護児童生徒就学援助費・特別支援教育就学奨励費)</p> <p>(2)経済的理由により高等学校及び大学等への修学が困難な生徒に対して奨学金を給付し、学ぶ意欲がある生徒を支援します。</p>		
実績(事業の内容)	<p>(1)世帯合計所得額が生活保護基準で算出した認定基準額以下の者に対して学用品費、学校給食費等を年4回に分けて支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準要保護児童・生徒人数(平成29年度末) 108人</li> <li>・特別支援教育就学奨励費対象児童・生徒人数(平成29年度末) 34人</li> </ul> <p>(2)学資の支弁に困窮している大学生及び高校生の学費に充てるため、奨学金(給付型)を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生1名(10千円/月):年120,000円支給</li> </ul>		
担当課	教育総務課		

教育大綱 基本施策	① 学校教育の充実		
事業名	12 学校給食センター運営事業	評価	B
事務事業の目標	安全で安心な栄養バランスのとれた、おいしい学校給食を提供します。		
実績(事業の内容)	<p>(1)給食提供内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食実施日数は、198日で一日当たりの平均給食数は1,579食</li> <li>・通常の学校給食の他に試食会(7校)及びバイキング給食(4校)を実施した。</li> <li>・主食は、麦ごはん124日、パン38日、麺類33日、その他3日で、米飯給食実施率は約63%</li> <li>・変わりごはんとしては、センター内炊飯により、五目、たけのこ、大豆、五目ひじき、きのこご飯を提供した。</li> <li>・県内産野菜の使用量は、15,482kg(22.6%)</li> </ul> <p>(2)諸設備の保守点検を実施と修繕等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諸設備の保守点検を実施した。</li> <li>・調理機器等の更新や修繕を実施した。</li> </ul> <p>(3)食育等の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭、栄養職員による授業や給食時間での食育を実施した。</li> <li>・献立の学校放送資料や献立表の保護者への配布により、栄養バランスや食の大切さを伝えた。</li> <li>・子育て支援を目的に多子世帯への学校給食費補助事業を実施し、平成29年度は、504名の児童生徒に給食費の半額又は全額を補助した。</li> </ul>		
担当課	教育総務課		

教育大綱 基本施策	② 家庭・地域の教育力の充実		
事業名	13 青少年健全育成推進事業	評価	B
事務事業の目標	学校・家庭・地域が連携して、青少年を取り巻く課題等に取り組むほか、関係団体の連携強化、青少年団体の活動の充実などを図ります。		
実績(事業の内容)	<p>(1)美濃市青少年育成市民会議による活動 市民会議とは、市長をトップとする青少年関係団体等による組織。青少年に関する問題や啓発等の活動を一体的に行っている。 ・青少年健全育成を考えるつどい(7/14開催・124名参加) ・市民のつどい2017(11/3開催・450名参加) ・わたしの主張美濃市大会(2/3開催・300名参加) ・街頭補導、特別補導 ・広報活動(チラシ配布) など</p> <p>(2)ジュニアリーダーを子ども会行事や地域行事等へ派遣 美濃市ジュニアリーダーズクラブ(中学生4名、高校生5名) 【主な派遣内容】 ・市連合子ども会行事(七夕会、クリスマス会等でのレク指導) ・美濃和紙あかりアート展(運営スタッフ) ・わたしの主張美濃市大会(司会等) ほか</p>		
担当課	人づくり文化課		

教育大綱 基本施策	② 家庭・地域の教育力の充実		
事業名	14 家庭教育推進事業	評価	A
事務事業の目標	発達段階に応じた家庭教育学級を開設し、保護者の子育てに関する悩みや不安を解消するなど、保護者の学びの場を提供します。		
実績(事業の内容)	<p>(1)乳幼児をもつ保護者を対象とした乳幼児家庭教育学級の開設 ・開催テーマ みんなで楽しく学ぼう! 育児と育自 ・開催回数 11回(毎月) ・参加者 延べ親子18組 ・学習内容 調理実習、親子体操、木育について ほか</p> <p>(2)市内のすべての幼稚園、小中学校において家庭教育学級を開設 ・幼稚園1園、小学校5校、中学校2校 事業委託料30千円/園・校 ・主な内容 子育てに関する講演会、給食試食会と講話、ふれあいかつどう(軽スポーツ等) ※開設にあたっては、岐阜県家庭教育学級運営マニュアルに基づき、体系的かつ計画的に開催した。 学習形態・・・学校行事型、体験型、講演会型、子育てサロン型、在宅取組型 学習内容・・・家庭教育全般、子ども理解、子どもの健康、子どもの生き方、社会問題、その他</p>		
担当課	人づくり文化課		



教育大綱 基本施策	② 家庭・地域の教育力の充実		
事業名	15 人権教育推進事業	評価	A
事務事業の目標	美濃市人権施策推進指針に基づき、市民一人ひとりが人権の大切さを学ぶことができる機会を設けます。		
実績(事業の内容)	<p>(1)人権問題市民啓発講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師 桂ぼんぼ娘(落語家)</li> <li>・演題 あだなから始まるいじめ</li> <li>・参加者 202名</li> </ul> <p>(2)人権啓発講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師 灘本昌久(京都産業大学教授)</li> <li>・演題 生きる力につながる差別論</li> <li>・参加者 46名</li> </ul> <p>(3)人権啓発地区別ミニ講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師 溝口博司(岐阜県人権擁護委員連合会長)</li> <li>・演題 人権って何?～最近のいろいろな人権問題から～</li> <li>・開催地区・参加者 藍見地区16名、美濃地区19名</li> </ul>		
担当課	人づくり文化課		

教育大綱 基本施策	③ 生涯学習・生涯スポーツの充実		
事業名	16 生涯学習推進事業	評価	B
事務事業の目標	市民のニーズを把握しながら、各種文化講座や公民館活動など多様な学びの場を設けるほか、その成果を発表する場を設けます。		
実績(事業の内容)	<p>(1)生涯学習講座の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・21講座(うち2講座は取止め)、延べ281人受講、245人修了(8割以上の出席者)</li> <li>・講座種類 ヨガ、教養(歴史と文化、野草、健康づくり)、和紙手芸、ちぎり絵、ペン習字、古文書ほか(美濃学の要素を盛り込んだ内容)</li> <li>・成果発表 生涯学習フェスティバル(中央公民館・来場者471人)</li> </ul> <p>(2)公民館活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7地区公民館(美濃、洲原、下牧、上牧、大矢田、藍見、中有知)</li> <li>活動委託料 380千円(一般事業分)+150千円(子ども関連事業分)</li> <li>・教養講座(料理教室、陶芸教室ほか)、軽スポーツ大会、文化祭、社会見学ほか</li> <li>・成果発表 生涯学習団体発表会(中央公民館・来場者367人)</li> </ul> <p>(3)美濃市美術展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会期、会場 4日間、中央公民館、来場者423人</li> <li>・6部門/125点(洋画、日本画、彫塑工芸、書、写真、和紙画)</li> </ul> <p>(4)美濃市文芸祭の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会期、会場 2日間、中央公民館、来場者130人</li> <li>・8部門1,166人/1,894点(俳句※、短歌※、狂俳、川柳※、俚謡)※小中学生あり</li> </ul>		
担当課	人づくり文化課		

教育大綱 基本施策	③ 生涯学習・生涯スポーツの充実		
事業名	17 読書活動推進事業	評価	B
事務事業の目標	だれもが利用しやすい美濃市図書館の運営と、発達段階に応じた読書習慣の定着と読書活動を支援します。		
実績(事業の内容)	<p>(1)美濃市図書館の資料(蔵書等)の充実を図った</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書資料購入数 一般書1,687冊、児童書940冊、DVD2点(購入費用5,000千円)</li> <li>・リクエスト 151冊</li> <li>※蔵書冊数 一般書55,201冊、児童書(紙芝居含む)26,058冊 合計81,259冊</li> <li>AV資料(DVD332点、録音図書143点)</li> </ul> <p>(2)美濃市図書館で「読み聞かせ(おはなし会)」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週土曜日と毎月第三火曜日に、2階「おはなしのへや」で読み聞かせを開催</li> <li>・開催状況 61回・334人参加(大人127人、子ども203人)</li> </ul> <p>(3)保健センターや小学校と連携した「はじめまして絵本」や「移動図書館」の実施ア)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7か月健康相談にあわせ、絵本を通じた親子のコミュニケーション等を説明</li> <li>・実施状況 8回・104人参加(健康相談受診者)</li> </ul> <p>イ) 移動図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市図書館から離れた小学校を対象に、市図書館の様々なジャンルの本を学校に運び、1人2冊を目安に貸し出す</li> <li>・実施状況 牧谷小:411人810冊、大矢田小:272人543冊、藍見小:136人265冊</li> <li>中有知小:227人445冊 合計 延べ1,046人2,063冊</li> </ul>		
担当課	人づくり文化課		

教育大綱 基本施策	③ 生涯学習・生涯スポーツの充実		
事業名	18 社会教育施設管理運営事業	評価	B
事務事業の目標	社会教育施設等の適正な維持管理と、計画的な維持補修等を実施します。		
実績(事業の内容)	<p>(1)公民館の管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央公民館、地区公民館(洲原、上牧、大矢田、藍見)</li> <li>・利用者数44,066人(中央公民館)</li> </ul> <p>(2)図書館の管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・S43年竣工、書架総延長1.36km、収容能力60,000冊</li> <li>・開館日数285日、入館者数39,302人</li> </ul> <p>(3)文化会館の管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・S51年竣工、ホール(612人収容)、会議室(3部屋)</li> <li>・利用者数19,867人(ホール)、7,197人(会議室)</li> </ul> <p>(4)勤労青少年ホームの管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・S55年竣工、軽体育室、談話室、音楽室、会議室ほか</li> <li>・利用者数11,458人</li> </ul> <p>(5)生涯学習センターの管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洲原、立花、長瀬、片知、神洞、上牧(旧校舎、体育館、グラウンド等を活用)</li> <li>・利用者数(グラウンド利用者を除く)</li> <li>立花3,950人、長瀬3,351人、片知1,759人、神洞1,226人、上牧2,779人</li> </ul>		
担当課	人づくり文化課		

教育大綱 基本施策	③ 生涯学習・生涯スポーツの充実		
事業名	19 生涯スポーツ振興事業	評価	A
事務事業の目標	市民のニーズを把握しながら、だれもが・いつでも・どこでも気軽にスポーツに関わることができるよう、スポーツ教室やスポーツ大会などの各種事業を開催します。		
実績(事業の内容)	<p>(1)スポーツ推進委員による生涯スポーツの普及事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員17名</li> <li>主な活動 地区で開催される軽スポーツ講習会等での技術指導、市民スポーツ教室や体カテスト等への協力ほか</li> </ul> <p>(2)市民スポーツ教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ヨガ教室(7月6日から全5回) 参加者28名</li> <li>・親子水泳教室(7月15～17日 全3回) 参加者 親子15組</li> <li>・市民卓球教室(9月6日から全8回) 参加者24名</li> </ul> <p>(3)市民スポーツ大会等の開催</p> <p>体育協会に加盟する種目協会の所管により市民大会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テニス、クレール射撃、バドミントン、バレーボール、軟式野球(町内対抗)、ソフトボール(町内対抗)、柔道、卓球、グラウンドゴルフ、弓道</li> <li>・市駅伝競走大会(中学生・一般ほか・91チーム参加)</li> </ul> <p>(4)レクリエーション・スポーツの普及活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぎふ清流レクリエーションフェスティバル協賛事業(グラウンドゴルフ大会、軽スポーツ体験会ほか)</li> <li>・市ペタンク大会(地区選抜チームによる) 16チーム・48名参加</li> </ul>		
担当課	人づくり文化課		

教育大綱 基本施策	③ 生涯学習・生涯スポーツの充実		
事業名	20 競技スポーツ普及啓発事業	評価	B
事務事業の目標	国際的なスポーツイベントを開催し、美濃市からスポーツの魅力を全国に発信します。また、子どもたちをはじめ市民が一流プロスポーツ選手と触れ合える機会を創出します。		
実績(事業の内容)	<p>(1)第20回ツアー・オブ・ジャパン美濃ステージの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日程 H29.5.24(水)午前9時15分スタート</li> <li>・走行距離 139.4km(周回コース11.6km+21.3km×6周)+パレード4.0km</li> <li>・出場チーム 全16チーム(海外8、国内8)</li> <li>・観客者数 延べ約3万人(インターネット中継視聴件数17,738件)</li> <li>・運営協力 ボランティア総数374名(自治会、交通安全協会、体育協会他)</li> <li>・総事業費 29,977千円(内、市補助金9,850千円 ふるさと納税3,850千円含む)</li> </ul> <p>(2)ツアー・オブ・ジャパン出場選手と小学生のふれあい事業</p> <p>ア)愛三工業レーシングチームによる学校訪問(ホームタウンチーム)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問先 中有知小学校、藍見小学校、大矢田小学校</li> <li>・訪問内容 自転車競技の紹介、質問コーナーなど</li> </ul> <p>イ)表彰式におけるキッズプレゼンター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表彰式で、牧谷小学校児童がプレゼンターを務める。</li> </ul> <p>(3)FC岐阜ホームタウンデー事業</p> <p>ホームゲームでの美濃市PR、スポーツ少年団によるピッチ内練習の見学他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FC岐阜vs京都サンガFC H29.7.9(日)18:00キックオフ</li> <li>PRチラシ配布、ゆるキャラによる観客出迎え、大型ビジョンでのPR</li> <li>スポーツ少年団員によるドリブル競争等(ホームタウン選手権)</li> <li>・来場者6,356人(年間の平均来場者6,977人)</li> </ul>		
担当課	人づくり文化課		

教育大綱 基本施策	④ 伝統文化、芸術文化、芸術活動の充実		
事業名	21 文化芸術活動推進事業	評価	A
事務事業の目標	市民が主体となった文化・芸術活動を支援し、多くの市民が文化・芸術に触れられる機会を創出します。		
実績(事業の内容)	<p>(1)市民と地域団体の協働による音楽やパフォーマンスの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化協働推進事業 7回 延べ1,459人参加</li> <li>和っ紙よいマルシェ(和紙の里わくわくファーム)、うだつ笑劇場(吉田工房)、歌声喫茶(道の駅美濃にわか茶屋)、助右衛門サのもみじライトアップ(長瀬地内)、きつねの嫁入り行列(安毛永昌院)ほか</li> </ul> <p>(2)吉田工房を活用した国内外のアーティストによる作品展示等の開催</p> <p>(3)文化会館自主事業の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化会館で各種コンサート、講演会、芸能発表会等を開催した</li> <li>ぐっさんハッピーエンターテイメントショー 来場者588人</li> <li>林家たい平独演会 来場者523人</li> <li>芸能大会 来場者300人</li> <li>市民第九演奏会 来場者505人</li> <li>美濃ファンタスティックフェア 来場者500人</li> </ul> <p>(4)Mino Art Info(みの・あーと・いんふお)による文化交流・国際交流</p> <p>吉田工房等を拠点とし、海外アーティストによる創作活動事業を展開した</p>		
担当課	人づくり文化課		

教育大綱 基本施策	④ 伝統文化、芸術文化、芸術活動の充実		
事業名	22 文化財の保護・保全事業	評価	A
事務事業の目標	指定文化財の修理・修復、調査研究を進めるほか、文化財保存事業等の取組みの周知・啓蒙を図ります。		
実績(事業の内容)	<p>(1)指定文化財等の修理・修復、調査研究の推進</p> <p>ア)国・県・市指定文化財等への主な支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小坂家、長蔵寺舍利塔、大矢田神社防災設備保守点検</li> <li>・天然記念物緊急調査(ブッポウソウ繁殖地における生息確認と繁殖環境の確認)</li> <li>・伝統的建造物群保存地区における修理・修景(修理7件、修景1件)</li> <li>・洲原神社社叢保護(倒木処理)、洲原神社本殿保存修理事業</li> <li>・祭礼山車(布袋車)、美濃流しにわか用具(泉町)修理</li> <li>・雨霜神社大イチョウ樹勢等調査</li> <li>・民俗文化財等の収集・整理、記録 など</li> </ul> <p>イ)埋蔵文化財の発掘調査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発に伴う試掘確認調査(9件)、史跡保存目的調査(2件)</li> <li>・生櫛区画整理事業、須原・上河和線改良工事に伴う発掘調査 等</li> </ul> <p>(2)文化財展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県重要文化財(絵画)の修復事業や埋蔵文化財発掘調査結果(貝津遺跡)等をパネル展示で広く市民に公表した。</li> <li>会期 H29.10.26~29(4日間)・中央公民館、来場者 約280人</li> </ul> <p>(3)市指定文化財の指定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・順心寺(大矢田)所蔵の「木造薬師如来坐像」「木造地藏菩薩坐像」各1躯</li> </ul>		
担当課	人づくり文化課		

教育大綱 基本施策	④ 伝統文化、芸術文化、芸術活動の充実		
事業名	23 文化財の保存活用事業	評価	B
事務事業の目標	<p>市内に点在する文化財の悉皆調査等を実施し、それらを保存・活用するためのマスタープランを策定するほか、その調査結果等を取りまとめ、新編美濃市史の編さん資料とします。</p> <p>また、これまでに収集・整理してきた美濃和紙用具や民俗資料等を保管・展示する施設を整備します。</p>		
実績(事業の内容)	<p>(1) 歴史文化基本構想(マスタープラン)の策定 平成29年度から3か年計画でマスタープランを策定している。 ・歴史文化基本構想策定委員会 委員9名 旧松久家別邸建造物総合調査、未指定文化財の状況把握(古文書、文献、神社棟札等の記録・解読)等を行った。</p> <p>(2) 新編美濃市史の編さん 昭和54年～55年刊行の「美濃市史」を改訂し、新たな美濃市史を編さんしている。 市史編纂室(H28年度設置)が文化財の悉皆調査を実施した。</p> <p>(3) 美濃和紙用具ミュージアムふくべの整備 学校統廃合により廃校となった旧片知小学校を活用し、市が収集・整理してきた美濃和紙用具や民俗資料を保管・展示する場所として整備した。 ・平成28年度 地方創生拠点整備交付金事業の採択 ・平成29年度 旧片知小学校の改修工事、保管資料等の展示作業 ・平成30年度 オープン(H30.7.19一般公開)</p>		
担当課	人づくり文化課		